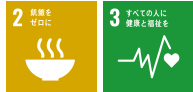


□ 要請番号 (JL04824B01)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|------|------------------|------|------|----|------|----------------------------------|
| ブータン | A201 行政・事業マネジメント | | 個別 | 新規 | 2年 | ・2025/1・2025/2・ 2025/3・2026/1 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農業畜産省

2) 配属機関名 (日本語)

ブータン食糧公社

3) 任地 (チュカ県プンツォリン市) JICA事務所の所在地 (ティンブー市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ブータン食糧公社(FCBL)は、ブータン南部の都市プンツォリンに本社を置く、1974年に設立された国営企業である。配属先はティンブー、ゲレフ等の4都市に事務所があり、国内で不可欠な食糧備蓄の維持、競争入札による農産物輸出の促進、全国の公立学校への配給品の調達と配給の管理、公正価格での卸売・小売業務による商品価格の安定等のサービスを提供している。年間予算は約40億円。これまでJICA海外協力隊の派遣実績はなし。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

2024年7月にブータン政府より第13次5ヵ年計画が発表され、農業分野では食料安全保障の強化が目標となった。その中にサプライチェーンとロジスティクスのマネジメント強化が含まれており、国営企業である配属先に対する期待が高まっている。配属先では、国内農産物の流通を目指した国内外における新市場開拓に加え、流通を見据えた倉庫の増築等を計画している。今後の販路拡大を想定し、サプライチェーン・マネジメント等の強化が必要不可欠な状況であるが、配属先には十分な知識・経験を有する職員が不在の為、日本の知見を取り入れつつ、各種業務の改善やアドバイスが可能な人材を強く希望しており、今回の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚と協力しながら、以下の活動を行う。

- 配属先における業務内容の把握から問題・課題抽出を行い、改善点を共有する。
- サプライチェーン・マネジメント手法の紹介および導入、同僚を対象とした勉強会を開催する。
- 同僚に対して、在庫管理業務の改善に関する助言をする。
- 必要と思われる業務マニュアルや標準作業手順書(SOP)を作成する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机、プリンター

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

CEO(40代、男性)
カウンターパート(30代、女性、大学院卒)
同僚5名(20代~40代、男女)
倉庫担当スタッフ 約120名

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:A)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 備考：同僚の学歴水準に合わせるため

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 10年以上 備考：実践的かつ指導的な活動のため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (温暖冬季少雨気候) 気温： (10～35℃位) [電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可) [水道]： (安定)

【特記事項】

- [Food Corporation of Bhutan Limited](#)に関しては、こちらを参照のこと。
- 2024年度秋募集では、同配属先からマーケティングの要請がなされている。
- 現地語(ゾンカ語)については、現地訓練期間に語学研修を行う予定。